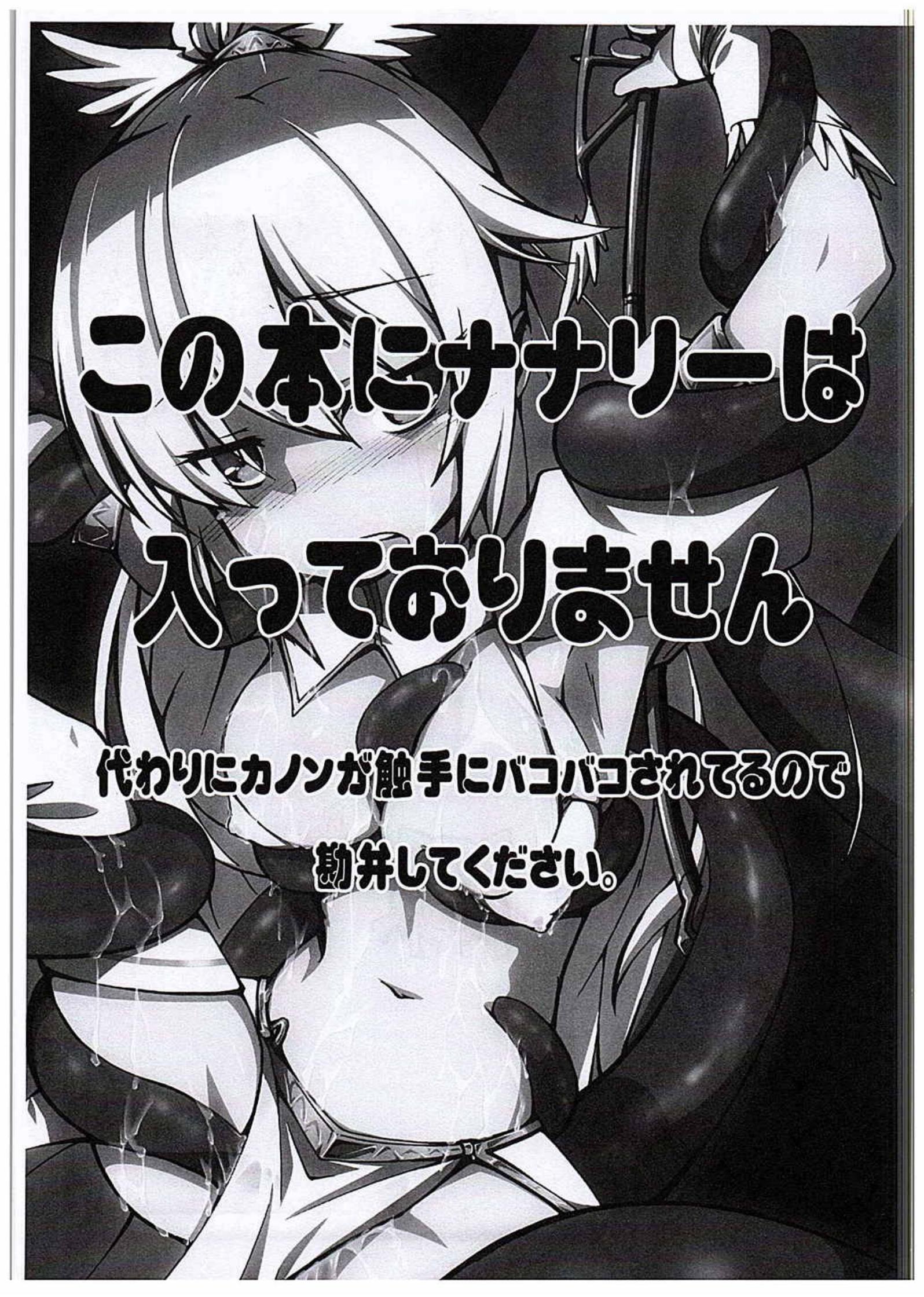




王子ブルーマン3

まぜるなるふた

18歳以下は買っちゃだめなのです



**この本にナナリーは
入っておりません**

**代わりにカノンが触手にバコバコされてるので
勘弁してください。**

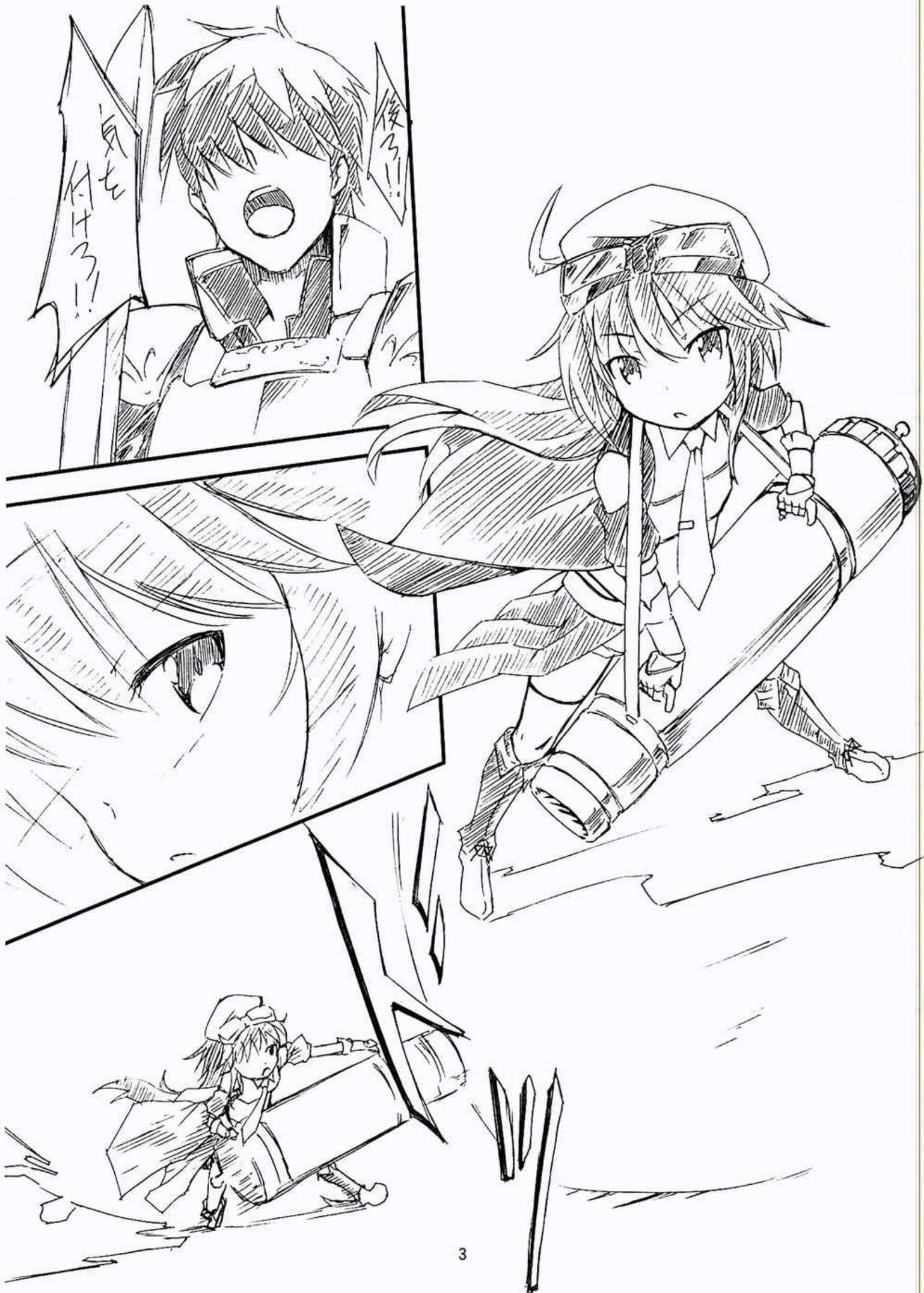


死んでませんよ？

G R が始まればネタを提供し、
しゅりーティがへまてではない事を
身をもて教え、
覚醒する事が全てではない
事も教えてくれた。
なんかもうもろあ、たけど
キャリーさんおつかれさま。



原因



元々軍に入る、
決められたし...



トホ...

トホ...



トホ...



トホ...

トホ...



トホ...

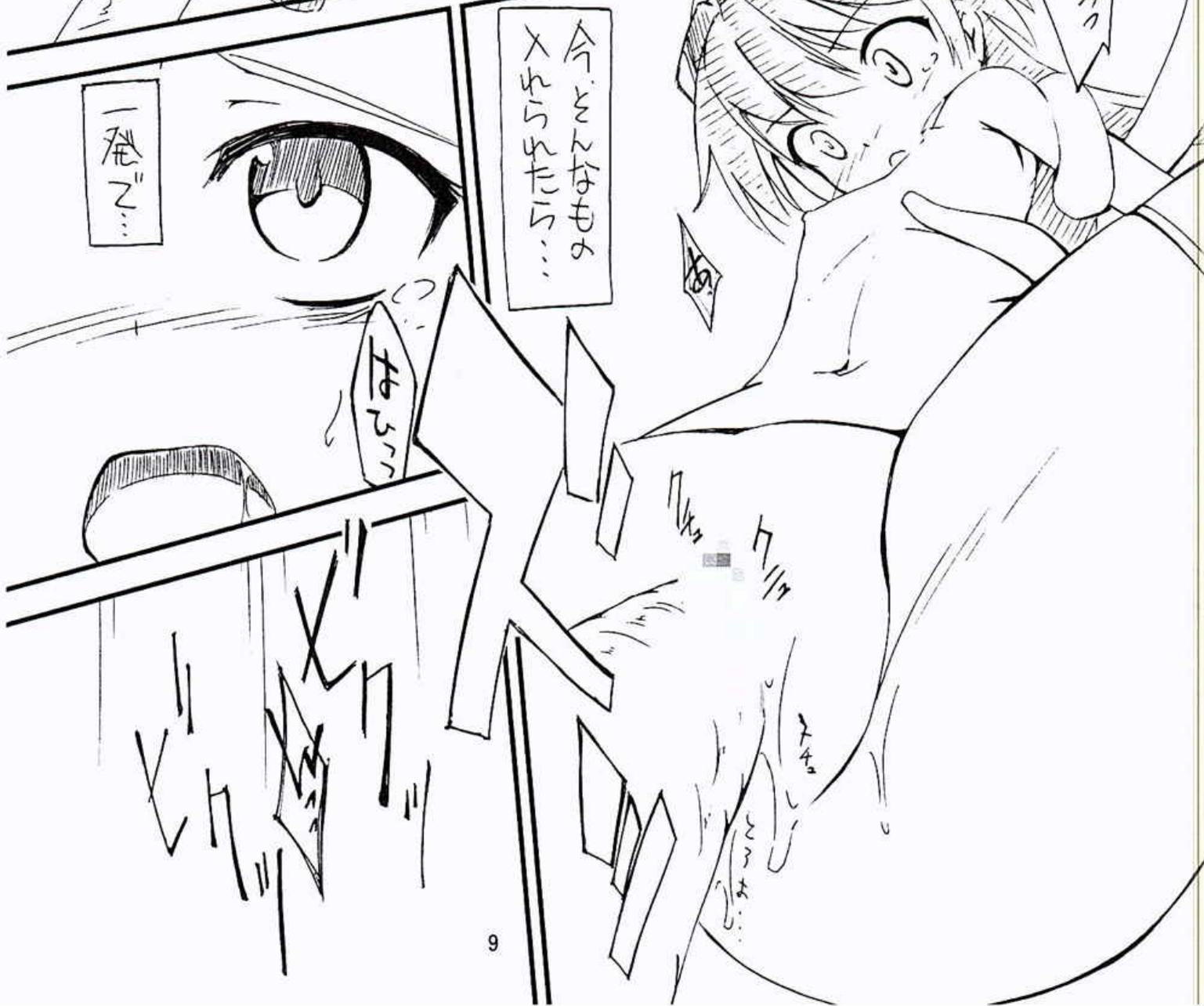
トホ...
トホ...
トホ...
トホ...
トホ...

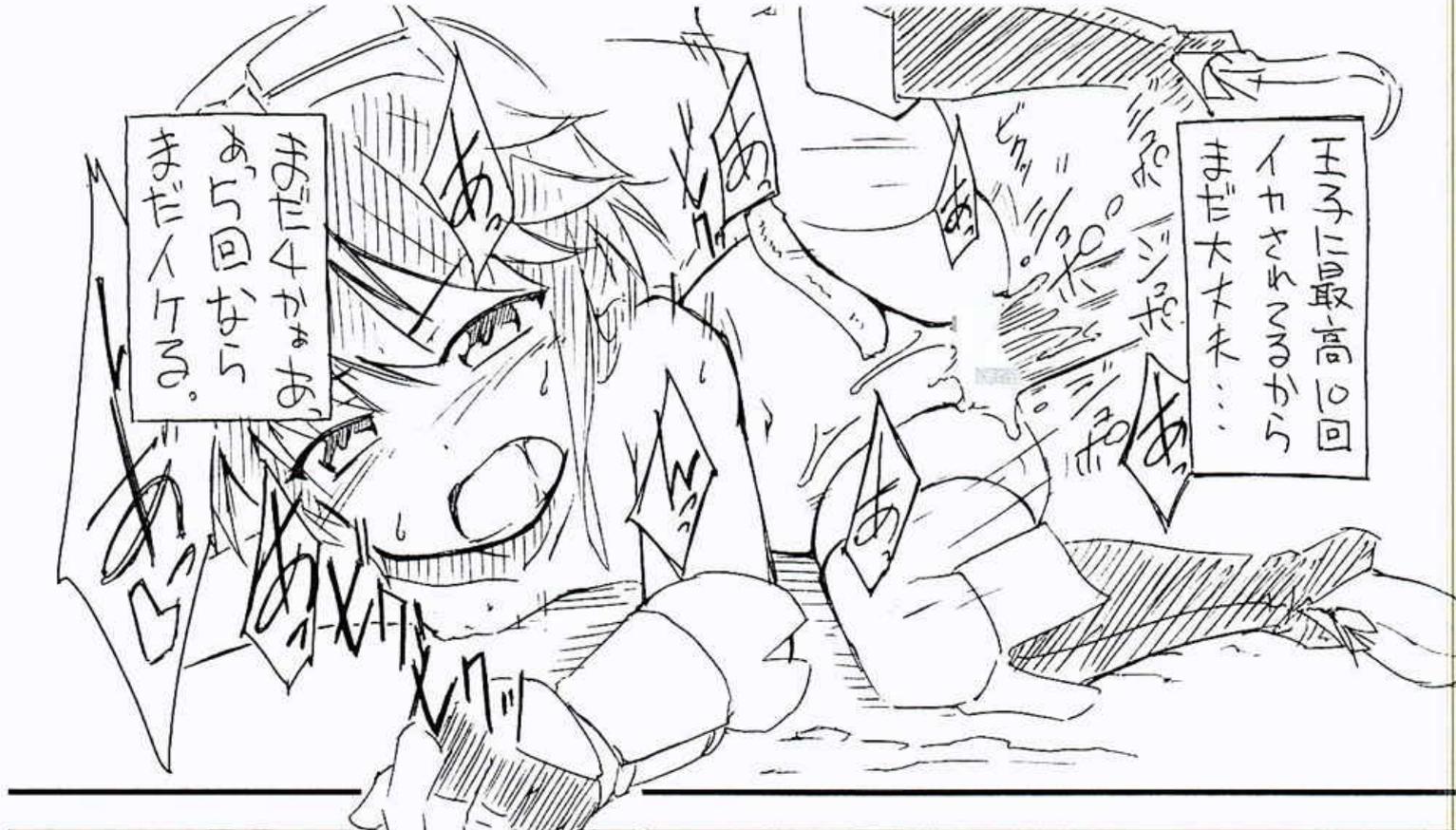






体が敏感になった??





まだいへて
5回、5回、5回
まだいへて

まだいへて
5回、5回、5回
まだいへて



まだいへて
5回、5回、5回

まだいへて
5回、5回、5回

まだいへて
5回、5回、5回



まだいへて
5回、5回、5回
まだいへて

まだいへて
5回、5回、5回



アイスクリーム



ここぞ餌と
オシが登場する。

水服王子



アイローム
オシがカッパ
!!!



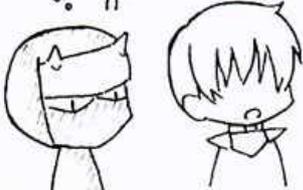
エーエエエエ

シローム
何かマインテアは
推ニカ...

しかも魔水晶の極じ
カノン素っ押りた
ロロロロロロロロ...



ウィルハストの
ルシース
みたいな
ヤツだな。
まもネタが
古いで
しょうか。



サンドラの大冒険。



「くっ殺せ」とか
言わないわ。

キラッ

最近の流行と
言えばサンドラでしょ

冒険通あるし。
射程は画面端
まで届くし。

ま、連発は
ムリだけども。

他キャラでも
対応はできるし。
そればかり
使うのつまんねえ
しな。

とエンさんはどう?
やっぱり
サンドラ推し?



サンドラ殿で
ござるか……

拙者、
サンドラ殿は
ちよっと……

ザッ

否定派?
おお



拙者、サンドラと
聞くと、どうも敵の
イメージが拭えぬで
ござるよ。
後シリーズでゆるキャラ
扱いされるのも
解せなかつたでござるし……
やはりワルキューレ
一振でござるな!!

何か違う。

否定派?
おお

それにしても我が軍は子供ユニットが多いですね…
 子供を戦わせてると悪評を立てられては
 後々面倒ですし…



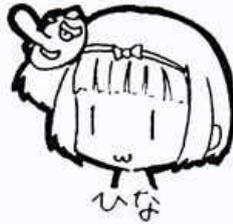
あいしや



いりす



でーな



ひな



うる



いなり(?)

成長させる
 なんて
 とんでもない!



やめて!!

名案ですね、
 大人になったついでに
 能力が上がるかも
 しれませんしね。



アンナ様、
 ネーニャさんの成長薬を
 量産しました。
 これを使って皆さんを
 大人にしましょう





いざ参らんと

ニのビエン、
主のため



やったー

△△△

ビエン・サン
ガニニニ

↑コレ、
ビエンじゃなく
「飛影(ビエン)」
ですオッ!!

「トビカゲ
ですオッ?
アイン様。」

キリッ

そんなフオモイモノは
却下ですっ!!



却下!



王子、
男性陣の寢室実装の
願いが来れます。



拙者の
指はき
とくこ見よ

おま

残念ですわえ。
まあ王子の
決定ですし。

↑折角拙者達と
モア娘この
情事を披露
できると思った
のでニギヤガ...

先にそれを
言て!!



ちよ、
おま。



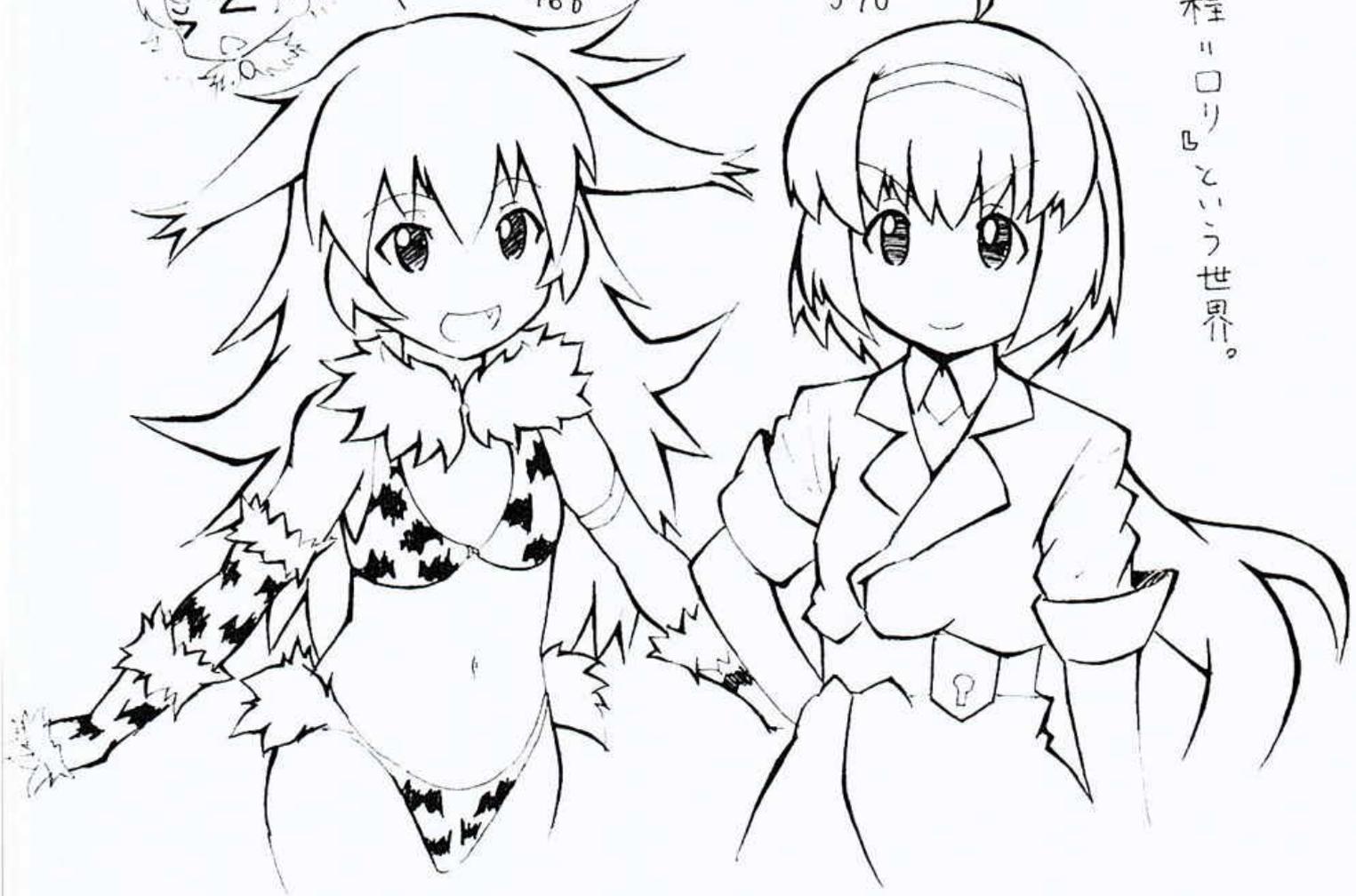
最大630

はあわっ!!
たんざんらだー

最大
468

最大
570

『長射程ハロリ』という世界。



オマー・ギャグのセンスあるぜ...

最大 480

!?

お？長射程がロリ？



CC後??

ポールの大演習

ついにこの時が来たです。

兵舎で本を読んでいるだけでは王子の仲間になった意味がないのです。

戦術教官のケイティさんの提案で、王子軍の大演習が行われるそうなのです。

これは攻撃とヒールが出来る自分の活躍のチャンスなのです。

まずは腕慣らしに初級コースからなのです！

1. 【初級 出現敵数:100】

来ました、会場です。

ソルジャーさん達が戦っていますが、真打ちはおくれで登場なのです。

別におデブな訳ではないのです。
女の子の支度には時間がかかるのです。

とにかく、援護のために燃やすです。

さあ、来るです！

さあ、さあ。

・・・射程に入らないのです。

届かないのです！

このままだと見てるだけなのです。

観客席から入り込んだたちの悪いお客さんになってしまうです。

あ、いっぱい来たのです。

これならソルジャーさんを抜けてくるはずなのです。

来たです！えいっ！

ボッ

スカッ

・・・ナ、ナギさん。

先に倒さないでほしいです。

大丈夫、まだいるはずなのです。

・・・ソルジャーさん、∞人相手にするのは欲張りなのです。

ソドマスのお2人を見習うです。

「人ずつ正々堂々戦って・・・」

必殺剣はするのです。

そんな広範囲を一撃とは、ちつとも正々堂々ではないのです。

必殺剣で一面焼け野はらです。

おや、向こうから誰か来ます。

モンクさん達なのです。

これは楽しみなのです。

己の肉体を極限まで鍛え武器とする者と、剣の技を極めし者。よく漫画でありそうな戦いなのです！

これは目が離せないのです！

モンクさんの攻撃の方が早そうです。

放たれた素早く重い一撃をもらってしまったソドマスさん、どうするのです？

あつ、必殺剣です。

一撃で終わらせやがったです。

やはり正々堂々戦ってないような気がするのです。

気を取り直して自分も戦線復帰なのです。

さあ、来ます。

・・・モンクさん達で100人だったです。

終わっていたです。

「一回も攻撃参加してないのです。」

最後は観客になってソドマスさんの本性を見ただけです。

こ、これはまずいのです。
とにかく次で汚名返上するです！

【この後ポーラはCCしました。射程:170 → 260】

2. [上級 出現敵数:300]

同じ轍は踏まないのです。

本領を發揮したわたしに死角はないのです。

100人迄は大したことないのでサクッと行くのです。

ソルジャーさん達にぶつかる前に攻撃する。

これで100人くらい朝飯前です。

残り200人もこの調子で行くのです。

活躍しすぎて怖いくらいなのです。

途中で虫がいつぱい来ましたが、今の私には関係ないのです。

えっ？

あれは聖霊さんなのです？

やはりあの方はおともだちだったのですね。

曜日によつては違うようですが・・・。

それ以外は代わり映えのしない相手なのです。

そろそろ300人になりそうなときに来たのは戦術教官殿です。

満を持しての登場なのですが、この後の指揮はどうするです？

まあ、あまり気にしないでおくです。

とにかく、印象付けるためにも先制攻撃なのです。

攻撃範囲が広いと言うことは、遠くを見れるようになったようなものなのです。

覚醒したながつばなさん、と言うよりもゾラさんの出身校と思われる魔○科高校の生徒会長さんと同じようなものです。意識を集中して遠くを見れば、ほらっ！

・・・うつ、ウマですううううう！！！！

さっきまで居なかった筈なのに急に来たです！

ううう、おウマさんのドアップは心臓に悪いのです。

これはトラウマになりそ・・・、うま・・・。

なっ、何でもないので！

気にしたら負けなのです！

こうなったら自棄なのです。

一矢報いてやるのです！

誰なのです！おウマさんに乗ってきたのは！

・・・あの方では仕方ないのです。

おウマさんに乗ってきたと言うより、乗せられてただけなのです。

最近はいろいろありましたし・・・。

今回は見逃してあげるです。

【全力疾走のおウマさんにはビックリ】

3. 【極級 出現敵数:500】

さっきは最後に油断しただけなのです。

300人迄は飛ばすです。

300人目がおウマさん・・・、うま・・・。

ではなくあの方だとわかっていれば心配ないのです。
とにかく次です。

只今評価がうなぎ登りなのです！

自己評価ですが・・・。

とにかく、ガンガンいくです！

何てことを考えているうちに、300人突破なのです。
何となく攻撃してるだけでなんとかなるものです。

べつ、別にあんたのこと意識してる訳じゃないんだからね
っ！

・・・どことなく無理してる感がするです。

しかも入ってはいけないルートに入ってしまったいそうなので
す。

純真無垢が売りの私には無縁なのです。

今はそんなこと言ってる場合じゃないのです。

目標をセンターに入れてスイッチ、目標をセンターに入れて
スイッチ、目標をセンターに入れてスイッチ、目標をセンタ
ーに入れてスイッチ・・・。

スイッチ？

そんな事気にする余裕もない位の忍者忍者忍者忍者忍
者。

多すぎるのです。

多重影分身です？質量を持った残像です？

まあ、私には関係ないのです。

ひたすら焼くだけなのです。

目標をセンターに入れてスイッチ、目標をセンターに入れて
スイッチ・・・。

飛んでるやつもいるです。

落ちろかとんぼ！

ふう、良い仕事したのです。

残すところあと少しです。

遠くの方でアーチャーさんが一人で戦ってるですが、もうこ
ちらには誰もいないので一息つけるです。

それにしても途中で意識が飛んでるような気がしたです。

これが無我の境地というものなのです。

これを意識的に使えれば負け無しなのです！
もう終わりなので次で試すです。

ナギさんがなんだか忙しく攻撃してるのでそろそろ思考
の海からでるです。

・・・攻撃してる？

どうしたです？

ナギさん見てたら何か落ちてきたです。

何で・・・す？

・・・うつ、ウマですうううう！！！！

またです！？

なんでまたおウマさんです！？

もうおウマさんはいいのです三

いじめです？

いじめなんです？

アーチャーさん、倒してしまっても構わんのだぞ。ですうう
う！！！！

【王子軍にいじめはありません。】

4. 【神級 出現敵数:600】

500人迄は無我の境地で乗りきってやるです！！！！

目標をセンターに入れてスイッチ、目標をセンターに入れて

スイッチ、目標をセンターに入れてスイッチ、目標をセンタ
ーに入れてスイッチ、目標をセンターに入れてスイッチ、目
標をセンターに入れてスイッチ・・・。

どんなもんだです！

ちつとも怖くなんかありません！！

さあ、いよいよ主力の方々の登場なのです！

これを打ち倒してこそその大演習なのです！

いっばいいてよく分からないのです。

手当たり次第に焼いてやるです！

あつ、カニが来たです！

焼きガニにしてやるです！

・・・大きすぎて焼ききれないのです。

焼きガニ調理に集中してる間に機動戦士が大地に立ってる
です。

射程に入ったら関係なく焼いてやるです。

量産型パーシスさん、撃破です！

ガンタンクは届かないのでウイングの方です。

・・・メルさん？真つ赤になりながら進むとは、あざといのです。

武器は自分の手足みたいなのって、言ってたのに・・・。

とにかく、焼くです！

ふう、敵が私の範囲に入ってくる迄はやることないです。

向こうの方では矢がいっぱい飛んでて大変そうですが頑張
ってほしいものです。

だいぶさばいた見たいです？

そろそろ終わりです？

となればヤツが来るですね！

二度あることは三度あるです。

またすごい勢いで突っ込んでくるんです？

それとも飛んでくるんです？

どっちにしても焼いてやるです！

・・・あれ、来ないです？

いえ、土煙の向こうに人影があります。

でも、なんだかゆつくり歩いてくるです。

なんです。

早いのが来ると思ってたので、焦れたいのです。

やっと見えてきたのです。

まったく誰です？

もったいつけるように来るなんて、どこのお偉いさんです。

・・・お偉いさん達です！？

お偉いさん達が並んで歩いてくるです！

センターの方はだいぶ荒ぶってらっしゃるで・・・すう！？

なっ、なんか斬撃が飛んでくるです！

物凄く飛んでくるです！

手当たり次第に飛んでくるです！

そっ、そう言えば私は回復も出来るんです。

べつ、別に忘れてた訳じゃ……って言うてる時間無いです！

回復、回復、回復ですう！

どこもかしこも地獄絵図です！

これは大演習ではなくて修羅場です！

王子の取り合いに巻き込まれたです！

下手に手を出したら遺恨が残りそうですう。

とにかく、回復して終わるのを待つです。

アーニヤさん頑張るです！

早く終わらせるです！

なんだかあそこが一番激しい闘いになってるみたいですが、

終わってくれば問題ないのです！

よしっ、後ちよつとなのです。

私も気合いを入れて援護するです！

回復は任せるです！

回復、回復、回復、目標をセンターに入れてスイッチ、目標

をセンターに入れてスイッチ……。

あれ？

攻撃しちゃってるです！？

そう言えば、スキル中しか回復できないのでした。

うっかりうっかり。

うっかりついにとどめさしちゃったです。

600人迄いったのです。

こっ、これで終わりですう。

これは演習だって分かって参加されていらっしやるはずで

すのでお互いに称え合って終わりなのです！

だからそんな見ないでほしいです。

ここは戦術教官殿に宥めて頂かなければならないのです。

戦術教官殿ー。どこですー？

えっ、300人目の時点で居なくなっただす!?!
これを見越して自分を真ん中にしたですね・・・。
何てきたない、さすが「K」きたないです。

悪いのは戦術教官殿ですう。

だから、オーラをしまつてほしいのです。
けっ、剣を収めてほしいのですー!

やっぱり私の思ってた仲間とはなんだか違う気がするです
ううう。

【最後の4人はやはり風格が違います。】

るしふ

奥付

発行日: 2015/8/16

発行人: DiGi-Ai

作った場所: 秋葉原制作所

あとがき

とりあえず眠い。

まあなんとか色々な人の協力もあって

なんとなく本になりました。

次回は触手で誰をバコバコしようかしら？

DiGi-Ai

こんな本を手にとって頂き

誠に

ありがとうございます。

買ってくれた人、もつとありがとう！

次回もなんかアイギスでがんばるべよー。

